

リスク減へ注力

東芝は東芝メモリの売却を予定通り進める。半導体は技術革新が激しく、巨額投資が不可欠で、「続けるリスクも大きい」（東芝幹部）ためだ。売却益は1兆円超の見込みで、計上であれば株主資本は不正会計覚前の水準まで戻る。

だが、残る事業は水処理施設やエレベーターといったインフラ関連が中心になる。東芝本体の年間売上高はピークの半分ほどの約8兆円まで減る見通し。さらにテレビ事業も売却を決め、パソコン事業も手放す方向だ。価格急落などのリスクが小さい事業に絞った結果でもある。（川田俊男、西尾邦明、内藤尚志）

ムーシ」を売って出した。200gの内容量のうち、2割がすりつぶしたりカットしたりしたイチゴの果肉。希望小売価格は税込み179円で、来年3月ごろまでの期間限定。

■ベビーカー 自転車練習も

アイルランド玩具メーカーの日本法人「Y・ポリューションジャパン」は三輪車や自転車練習用にも変形するベビーカー「ストローリーバイク」を売出した。全国のトイザらスやベビザラスで購入できる。対象年齢は生後10~36カ月、耐荷重20kgまで。希望小売価格は税抜き1万9800円。



新ブランドで販売する冷却剤＝三重県松阪市

医療向け冷却剤 三重化学が強化

生鮮食品用の保冷剤メーカー、三重化学工業（三重県松阪市）が医療分野の新ブランド立ち上げ

ブランド「メディアン」を立ち上げた。ねんざや熱中症を想定した冷却剤、リハビリ用の温熱パックなどの販路拡大を狙う。

同社は洋菓子に使う保冷剤「スノーパック」を手がける大手。11年前に参入した医療分野を強化しようとして新ブランドをつくった。主な商品の一つは首やわきにあてて使う冷却剤「くるっとクール」（税別2200円）。山川大輔社長は「学校の保健室に常備してもらえるようになれば」と話す。



①「PV544」の3点式シートベルト
②トヨタ博物館に寄贈された「PV544」

名古屋証券取引所 22日

(単独上場銘柄のみ)

銘柄	終値	前日比	銘柄	終値	前日比
第1部			ミダック	1901	
・シーエー	714	▲6	中目黒	10010	
・中部鋼板	845	▲3	・御座	651	
・愛知電	3405	▲5	監理		
・岡谷鋼	9820	▲40	ツノダ	13820	
・中日放	894	▲5			
第2部			セントレック		
・岐阜通運	1240	▲28	バクHD	180	
・NITTOH	693	0	347F	902	
・AII	471	0	ゼットン	1040	
・名工建	1089	▲19	エスP7	474	▲34
・徳倉建	2635	▲10	21LADY	280	▲11
・36474	2000	▲0	7-727	455	▲10
			3-11	2405	▲11

年協和資
取締役役
陳雄社
年3月の